

令和5年度  
アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業【補助金交付要望書】

令和〇年〇月〇日

文化庁長官 殿

住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇  
京都市〇〇区〇〇通〇〇-〇〇  
団体名 ☆☆☆☆  
代表者職・氏名 〇〇〇〇

標記補助金の交付を受けたいので、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第179号)第5条の規定により、下記のとおり応募します。

## 記

1. 事業名 文化庁AIR20〇〇  
2. 事業期間 令和〇年〇月〇日 ~ 令和〇年〇月〇日  
3. 補助金交付要望額 4,400,000 円

## 【担当者連絡先】

(ふりがな)	ぶんか たろう	担当者所属	〇〇〇〇課〇〇〇係
担当者氏名	文化 太郎		
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 京都市〇〇区〇〇通〇〇-〇〇		
電話	00-0000-0000	(時間外連絡先)	000-0000-0000
E-mail	kurashi@mext.go.jp		
確認事項	必ずどちらかにチェックを入れてください↓		
	消費税等仕入れ控除税額の取扱い	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者	<input type="checkbox"/> 免税事業者及び 簡易課税事業者
	交換プログラム(任意)活動	<input checked="" type="checkbox"/> 実施予定あり	<input type="checkbox"/> 実施予定なし

## 【2-1. AIR事業の目的及び内容（全体）】

① AIR事業名	
文化庁AIR2000	
団体ウェブサイト	<a href="https://www.bunka.go.jp/">https://www.bunka.go.jp/</a>
事業成果アーカイブ	<a href="https://www.bunka.go.jp/archive/">https://www.bunka.go.jp/archive/</a>
② AIR団体等との連携実績及び予定	
別紙1のとおり	
③ AIR事業の全体概要（補助対象外事業を含む）	
AIR事業の趣旨、目的	
(AIR事業を実施することで実現しようとする団体の目標、AIR事業がその目標実現にどのように資するのか)	
中長期的な団体としての展望	
(団体の実施事業の大きな目標とその実現のための展望)	

## A I R 事業の全体構成

(貴団体が実施するAIR事業全体の趣旨・目的を踏まえ、補助対象外事業を含めた事業の全体像と補助事業として要望する必須・任意の各プログラムの位置付け、目的、ターゲットを記載してください。  
なお記載に当たってはベン図などにより図化していただいても構いません。)

## 【 2 - 2 . 補助事業の目的及び内容（必須プログラム） 】

（ i ） 海外の A I R 実施団体と交換プログラムを実施、計画進行中もしくは計画を構想している国内の A I R 実施団体が、外国人アーティスト等を招へいし、国内アーティスト等との交流を通じた滞在型の創作活動を支援する A I R プログラム

①補助事業の概要			
補助事業の趣旨、目的			
(必須プログラム ( i ) の実施趣旨、目的)			
補助事業の内容			
①プログラムの名称： ○○○○			
プログラムの概要（簡潔に）			
招へいするアーティストの人数と詳細	2 人		
	人名： ○○○	派遣元国名： イギリス	別紙NO： 1
	人名： ○○○	派遣元国名： イギリス	別紙NO： 2
	人名：	派遣元国名：	別紙NO：
招へい期間	2023 年 6 月 1 日～ 2023 年 7 月 31 日 / 61 日間		
滞在創作活動の具体的な内容			
地域との連携や協働の内容	(地域住民、地域の芸術家、滞在施設利用者、同時滞在する日本人アーティストなどとの連携、協働内容)		
②プログラムの名称： △△△△			
プログラムの概要（簡潔に）			
招へいするアーティストの人数と詳細	3 人		
	人名： ○○○	派遣元国名： イタリア	別紙NO： 3
	人名： ○○○	派遣元国名： イタリア	別紙NO： 4
	人名： ○○○	派遣元国名： イタリア	別紙NO： 5
招へい期間	2023 年 6 月 1 日～ 2023 年 7 月 31 日 / 61 日間		
滞在創作活動の具体的な内容			
地域との連携や協働の内容	(地域住民、地域の芸術家、滞在施設利用者、同時滞在する日本人アーティストなどとの連携、協働内容)		

③プログラムの名称： □□□□	
プログラムの概要（簡潔に）	
招へいするアーティストの人数と詳細	1 人
	人名： ○○○ 派遣元国名： ドイツ 別紙NO： 6
	人名： 派遣元国名： 別紙NO：
招へい期間	秋ごろ（詳細な日程は未定）
滞在創作活動の具体的な内容	
地域との連携や協働の内容	（地域住民、地域の芸術家、滞在施設利用者、同時滞在する日本人アーティストなどとの連携、協働内容）
プログラム／プロジェクトディレクター、コーディネーター名（略歴を別添すること）	
プロジェクトディレクター：○○○○ ①コーディネーター：○○○○ ②、③コーディネーター：○○○○ など （プログラムの策定に中心的な役割を果たすプログラム／プロジェクト・ディレクター、コーディネーターの方の氏名を記載してください。あわせて、略歴等を添付してください。（任意様式））	
本事業で招へいし滞在創作活動を行う外国人アーティストについて	
招へい者数	6 人
	《うち交換プログラムとして招へいする人数》 2 人
招へい者情報（詳細）	別紙2-1のとおり ※上記の「招へい者数」と別紙の記載が一致するよう、公募による招へい等で招へい者が未定の場合であっても、別紙には可能な範囲で必ず記載（「公募のため未定」など）をしてください。
招へい者の選考方法	■ 公募 招へい者No.（ 1、2、3、4、5 ） ■ その他（選考方法を記載） （交換プログラムにおいては、事前に連携団体と選考基準や滞在条件等を共有の上、連携団体が選考、推薦したアーティストを招へいする。）
	招へい者No.（ 6 ）
招へい者の応募条件	1.○○○○ 2.△△△△△ 3.□□□□□

招へい者への支援 内容（交換プログラム による招へいの場合は 相手団体が負担する 経費も記載）	①プログラムの名称： ○○○○
	○派遣元負担 1) 渡航費 2) 作品発表等に係る人的支援
	○派遣先負担（※当団体） 1) 国内交通費 2) 滞在場所及び活動場所 3) 創作活動費（調査費用、材料費など最大15万円/人（組）） 4) 滞在制作サポート（作品制作に係る関係機関との調整、通訳翻訳、制作協力者の手配など）
招へい者への支援 内容（交換プログラム による招へいの場合は 相手団体が負担する 経費も記載）	②プログラムの名称： △△△△
	○派遣元負担
	○派遣先負担（※当団体） 1) 渡航費 2) 国内交通費 3) 滞在場所及び活動場所 4) 創作活動費（調査費用、材料費など最大20万円/人（組）） 5) 滞在制作サポート
招へい者への支援 内容（交換プログラム による招へいの場合は 相手団体が負担する 経費も記載）	③プログラムの名称： □□□□
	○派遣元負担
	○派遣先負担（※当団体） 1) 渡航費 2) 国内交通費 3) 滞在場所及び活動場所 4) 創作活動費（調査費用、材料費など最大15万円/人（組））
招へい期間終了後の 招へい者へのフォロー アップ方法	（招へい期間終了後の活動に関する情報把握をどのように行うか、どのようにコンタクトを取るか、また、終了後の活動に関してどのようなサポートを行うかなどについて記載してください。 また、連携団体や招へい者ごとにフォローアップの方法が違う場合は連携団体やプログラム、別紙2-1の招へい者No.ごとにフォローアップの方法がわかるように記載してください。）

招へい外国人アーティストの滞在期間と同時期に滞在・交流し滞在創作活動を行う国内アーティスト等について		
招へい者数	① 8 人	② 《①のうち補助対象になる人数》 6 人
滞在者情報	別紙2-2のとおり ※上記の「招へい者数」と別紙の記載が一致するよう、公募による招へい等で滞在者が未定の場合であっても、別紙には可能な範囲で必ず記載（「公募のため未定」など）をしてください。	
滞在創作活動の具体的な内容	（招へい外国人アーティストの滞在期間において、協働が見込まれる国内アーティストの創作活動の具体的な内容について記載してください。）	
同時期に滞在・活動する意義	（招へい外国人アーティストの滞在期間中に国内アーティストが滞在し活動することの意義について記載してください。）	
地域との連携や協働の内容	（どのように地域との連携や協働を予定しているのか具体的に記載してください。）	
以下の項目は②に該当する方について記載してください。		
滞在者の選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募	滞在者No. ( 1、2、3、4、5、6 )
	<input type="checkbox"/> その他 (選考方法を記載)	滞在者No. ( )
滞在者の応募条件	（補助対象の滞在者を募集するに当たり、どのような条件を付しているかについて、記載してください。招へい外国人アーティストとの協働は必須要件となります。）	
滞在者への支援内容	（国内交通費、作品制作に係る材料費、滞在費月額X万円など、滞在者に対して、どのような支援を行うのかについて記載してください。）	
滞在期間終了後の滞在者へのフォローアップ方法	（滞在期間終了後の活動に関する情報把握をどのように行うか、どのようにコンタクトを取るか、また、終了後の活動に関してどのようなサポート（資金援助など）を行うかなどについて記載してください。）	

**(ii) 招へいた外国人アーティストが、滞在中に国内アーティスト等と協働し、広く一般を対象としたイベントを実施する取組を支援するプログラム**

②開催するイベントの内容（開催方法やイベントがもたらす効果について、予定しているイベントごとにすべて記載すること。また、幅広い参加者が得られるような工夫があれば、記載すること。） ※目標設定は別項にて記載いただきます

地域住民参加型の積極的な交流イベント（滞在制作作品発表（小規模な展示会や演奏会）、講演会、セミナー、ワークショップ、シンポジウム、制作過程の公開、オープンスタジオ等）を行うことによって、外国人アーティストの当該地域や文化への理解を深めるとともに、地域住民のアート活動への理解を促進させる取組について記載してください。

例) 開催するイベント：

開催のねらい：

**(iii) 招へいた外国人アーティストおよび国内A I R実施団体等が行うA I Rプログラムの広報・発信**

③ A I R 事業の活動内容・成果に関する情報発信 ※目標設定は別項にて記載いただきます

【外国人アーティストの取組】

（招へい外国人アーティストがどのように日本での活動内容や成果をSNS等を用いて情報発信するかの計画を記載してください。）

【実施団体の取組】

（国内A I R実施団体がどのように補助対象のA I Rプログラムの広報・発信を行うかの計画を記載してください。）

**必須プログラム (i) (ii) (iii) 共通**

④必須プログラム (i) ~ (iii) を実施することにより期待する効果、期待する効果を得るために達成すべきこと

必須プログラムを実施することにより期待する成果

期待する効果を得るために達成すべきこと



期待する効果を得るために達成すべきこと 【プログラムの成果の測定について】			
(1) 外国人アーティスト等が滞在した地域で滞在中に国内アーティスト等と開催したイベント数や集客数			
イベント数目標値	3 件		
○開催するイベントの詳細			
イベント実施の内容	AIR成果展（作品展示会）	形態	現地
集客数目標値	300 人		
目標値の設定根拠	昨年度の来場者数が200名であり、1.5倍の来場者数を目指す。10日間開催で1日平均30名来場目標。		
イベント実施の内容	アーティストによるワークショップ（4回）	形態	現地
集客数目標値	120 人		
目標値の設定根拠	1回の受入上限は最大30名であり、4回満席を目指す。		
イベント実施の内容	オープンスタジオ	形態	現地
集客数目標値	100 人		
目標値の設定根拠	オープンスタジオ会場の平常時の来場数は1日10名前後。平日の3日間開催で1日平均約30名来場目標。		
イベント実施の内容		形態	
集客数目標値	人		
目標値の設定根拠			
イベント実施の内容		形態	
集客数目標値	人		
目標値の設定根拠			

(2) 日本に滞在した外国人アーティスト達が滞在中の活動の様子をSNS等を用いて発信する発信目標回数	
発信数目標値 (合計)	回
<発信者、使用するツール、発信頻度、発信内容等の計画と目標値の設定根拠などを記述>	
上記(2)の投稿の目標閲覧回数	
閲覧数目標値 (合計)	回
<閲覧数の測定方法、閲覧目標値の設定根拠などを記述>	
(3) 実施団体における広報発信目標回数	
発信数目標値 (合計)	回
<発信の方法や頻度、各補助プログラム毎の計画と目標値の設定根拠などを記述>	
上記(3)の広報発信への目標閲覧回数	
閲覧数目標値 (合計)	回
<閲覧数の測定方法、閲覧目標値の設定根拠などを記述>	

(4) -① 外国人アーティストが滞在中に交流・連携した団体数	
目標値	件
目標値の設定根拠	
(4) -② 外国人アーティストがA I Rプログラムを通じて交流した地域住民の累計数	
目標値	人
目標値の設定根拠	
(4) -③ 【独自目標】○○○○○○○○	
目標値	
目標値の設定根拠	

**全プログラム共通（必須プログラム及び任意プログラム）****⑤感染症の拡大による国際的な渡航制限などにより、計画の変更、中止が必要となった場合の考え方** 事業中止 実施時期や手法を変更して実施

(複数チェック可)

(渡航制限等により、計画どおり事業が実施できないこととなった場合の基本的な方針)

(本要望書に記載するすべてのプログラムにおける個別の変更予定（中止の場合は不要）)

## 【2-3. 補助事業の目的及び内容（任意プログラム）】

## 交換派遣プログラム活動支援

【海外のA I R実施団体との交換プログラム活動を相手国において実施するための交換派遣を支援するプログラム】

①補助事業の概要	
補助事業の内容 (本プログラムで実施する事業内容を詳細に記載してください。 特に日本人アーティスト、日本人研究者・学芸員を派遣して行われる滞在創作活動等の具体的な内容について記載してください。)	
派遣人数	2 人
派遣者情報	別紙2-3のとおり ※上記の「派遣者数」と別紙の記載が一致するよう、公募等により派遣者が未定の場合であっても、別紙には可能な範囲で必ず記載（「公募のため未定」など）をしてください。
派遣者の選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 派遣者No. ( 7, 8 )
	<input type="checkbox"/> その他 (選考方法を記載) 派遣者No. ( )
派遣者の応募条件	(派遣者を募集するに当たり、どのような条件を付しているかについて、記載してください。 また、連携団体や派遣者ごとに応募条件が違う場合は別紙2-3の派遣者No.ごとの応募条件がわかるように記載してください。)
	①プログラムの名称： <b>OOOO（必須プログラムと対応しています）</b> ○派遣元負担 1) 国内交通費 2) 滞在場所及び活動場所 3) 創作活動費（調査費用、材料費など最大15万円/人（組）） 4) 滞在制作サポート（作品制作に係る関係機関との調整、通訳翻訳、制作協力者の手配など） ○派遣先負担（※当団体） 1) 渡航費 2) 作品発表等に係る人的支援

派遣者への支援 内容（交換プログラム による派遣の場合は 相手団体が負担する 経費も記載）	②プログラムの名称：
	○派遣元負担
	○派遣先負担（※当団体）
	③プログラムの名称：
	○派遣元負担
	○派遣先負担（※当団体）

派遣期間終了後の派遣者へのフォローアップ方法	(派遣期間終了後の活動に関する情報把握をどのように行うか、どのようにコンタクトを取るか、また、終了後の活動に関してどのようなサポートを行うかなどについて記載してください。 また、連携団体や派遣者ごとにフォローアップの方法が違う場合は連携団体やプログラム、別紙2-3の招へい者No.ごとにフォローアップの方法がわかるように記載してください。)
②任意プログラムを実施することにより期待する効果、期待する効果を得るために達成すべきこと	
任意プログラムを実施することにより期待する成果	
期待する効果を得るために達成すべきこと	
期待する効果を得るために達成すべきこと【定量的指標によるプログラムの成果の測定について】	
海外へ派遣したアーティストが派遣先で滞在中の活動の様子をSNS等を用いて発信する発信目標回数	
発信数目標値(合計)	回
<発信者、使用するツール、発信頻度、発信内容等の計画と目標値の設定根拠などを記述>	
上記(2)の投稿の目標閲覧回数	
閲覧数目標値(合計)	回
<閲覧数の測定方法、閲覧目標値の設定根拠などを記述>	

**(収入)**

(単位：円)

区 分		予定額	備考
申請者自己負担額 (イ)		1,502,000	
収 入	【補助金・助成金】	500,000	
	うち国(文化庁以外)		
	うち〇〇市	500,000	
	うち助成財団等		
	【寄附金・協賛金】	500,000	
	うち〇〇文化財団	500,000	
	うち (団体名を記載)		
	【広告料】	0	
うち			
【その他収入】	0		
うち (入場料収入等)			
小計 (ロ)		1,000,000	
文化庁から交付を受けようとする補助金の額 (ハ)		4,400,000	
収入の「総額 (イ+ロ+ハ) 」		6,902,000	

**(支出)**

(単位：円)

補助対象経費合計 <b>A3</b> ※消費税等仕入控除前	6,902,000円
消費税等仕入控除税額計 <b>C</b>	396,544円
補助対象経費計 <b>D</b> ※課税業者は税額を控除する (A3) - (C) , 免税事業者及び 簡易課税事業者は (A3)	6,505,456円
補助対象外経費計 <b>B</b>	円
<b>支出の「総額 (A3+B) 」</b> ※収入の「総額 (イ+ロ+ハ) 」と <b>支出の「総額 (A3+B) 」</b> は同額となること。	6,902,000 円



## (支出)

(単位:円)

	区分	細目	必須プログラム (i)	必須プログラム (ii)	必須プログラム (iii)	任意プログラム	決算額合計
補助対象経費	旅費	国際航空賃	1,430,000	0	0	600,000	2,030,000
		国内交通費	46,000	0	0	16,000	62,000
		滞在費	0	0	0	0	0
	会場費・創作活動費 文芸費	会場費	0	400,000	0		400,000
		創作活動費	1,050,000	0	0	0	1,050,000
		文芸費	3,100,000	80,000	0		3,180,000
	謝金・宣伝費・印刷費等	謝金	0	0	0		0
		宣伝費	0	0	150,000		150,000
		印刷費	0	0	0		0
		運搬費	0	30,000	0		30,000
	諸経費	諸経費	0	0	0		0
		その他	0	0	0		0
	小計(C)			5,626,000	510,000	150,000	616,000
消費税及び地方消費税に 係る仕入控除税額			381,454	0	13,636	1,454	396,544
補助対象経費計(D)			5,244,546	510,000	136,364	614,546	6,505,456
補助対象外経費	旅費	国際航空賃	0	0	0	0	0
		国内交通費	0	0	0	0	0
		滞在費	0	0	0	0	0
	会場費・創作活動費 文芸費	会場費	0	0	0		0
		創作活動費	0	0	0	0	0
		文芸費	0	0	0		0
	謝金・宣伝費・印刷費等	謝金	0	0	0		0
		宣伝費	0	0	0		0
		印刷費	0	0	0		0
		運搬費	0	0	0		0
	諸経費	諸経費	0	0	0		0
		その他	0	0	0		0
	小計(C)			0	0	0	0
合計(F)			5,626,000	510,000	150,000	616,000	6,902,000

## 必須プログラム (i)

(i) 海外のA I R実施団体と交換プログラムを実施、計画進行中もしくは計画を構想している国内のA I R実施団体が、外国人アーティスト等を招へいし、国内アーティスト等との交流を通じた滞在型の創作活動を支援するA I Rプログラム

補助対象経費計	補助対象外経費計	支出合計
5,626,000	0	5,626,000
うち課税対象外経費	消費税等仕入控除税額	
1,430,000	381,454	

(支出の部)

(単位：円)

No.	区分	細目	別紙NO.	支出先	内 訳	(単価)	× (数量)	(単位)	× (数量)	(単位)	= (金額)	補助 対象外	課税 対象外
1	旅費	国際航空賃	3	〇〇〇〇	航空運賃（関空～ミラノ）往復	350,000	1	名	1	式	350,000		〇
2	旅費	国際航空賃	4	〇〇〇〇	航空運賃（関空～ミラノ）往復	350,000	1	名	1	式	350,000		〇
3	旅費	国際航空賃	5	〇〇〇〇	航空運賃（関空～ミラノ）往復	350,000	1	名	1	式	350,000		〇
4	旅費	国際航空賃	6	〇〇〇〇	航空運賃（関空～フランクフルト）往復	380,000	1	名	1	式	380,000		〇
5	旅費	国内交通費	1, 2	〇〇〇〇	リムジンバス運賃（関空～京都）往復	8,000	2	名	1	式	16,000		
6	旅費	国内交通費	3, 4, 5	〇〇〇〇	リムジンバス運賃（関空～京都）往復	8,000	3	名	1	式	24,000		
7	旅費	国内交通費	6	〇〇〇〇	鉄道運賃（関空～京都）往復	6,000	1	名	1	式	6,000		
8	会場費・創作活動費・文芸費	創作活動費	1, 2	〇〇〇〇	創作活動費	150,000	2	名	1	式	300,000		
9	会場費・創作活動費・文芸費	創作活動費	3, 4, 5	〇〇〇〇	創作活動費	200,000	3	名	1	式	600,000		
10	会場費・創作活動費・文芸費	創作活動費	6	〇〇〇〇	創作活動費	150,000	1	名	1	式	150,000		
11	会場費・創作活動費・文芸費	文芸費		〇〇〇〇	運営スタッフ費用（ディレクター）	800,000	1	名	1	式	800,000		
12	会場費・創作活動費・文芸費	文芸費		〇〇〇〇	運営スタッフ費用（マネージャー）	800,000	1	名	1	式	800,000		
13	会場費・創作活動費・文芸費	文芸費		〇〇〇〇	運営スタッフ費用（コーディネーター）	500,000	1	名	1	式	500,000		
14	会場費・創作活動費・文芸費	文芸費		〇〇〇〇	運営スタッフ費用（コーディネーター）	500,000	1	名	1	式	500,000		
15	会場費・創作活動費・文芸費	文芸費		〇〇〇〇	運営スタッフ費用（コーディネーター）	500,000	1	名	1	式	500,000		
16										式	0		
17										式	0		
18										式	0		
19										式	0		
20											0		
21											0		
22											0		
23											0		
24											0		
25											0		
26											0		
27											0		
28											0		
29											0		
30											0		
31											0		
32											0		
33											0		
34											0		
35											0		
36											0		
37											0		
38											0		
39											0		
40											0		
41											0		
42											0		
43											0		
44											0		
45											0		
46											0		
47											0		
48											0		
49											0		
50											0		

【内訳書】☆☆☆

## 必須プログラム (ii)

(ii) 招へいた外国人アーティストが、滞在中に国内アーティスト等と協働し、広く一般を対象としたイベントを実施する取組を支援するプログラム

補助対象経費計	補助対象外経費計	支出合計
510,000	0	510,000
うち課税対象外経費	消費税等仕入控除税額	
0	46,363	

(支出の部)

(単位: 円)

No.	区分	細目	別紙NO.	支出先	内 訳	(単価)	× (数量)	(単位)	× (数量)	(単位)	= (金額)	補助 対象外	課税 対象外
1	会場費・創作活動費・文芸費	会場費		〇〇〇〇	成果展会場費	200,000	1	回	1	式	200,000		
2	会場費・創作活動費・文芸費	会場費		〇〇〇〇	ワークショップ会場費	50,000	4	回	1	式	200,000		
3	会場費・創作活動費・文芸費	文芸費		〇〇〇〇	ワークショップ運営スタッフ費	20,000	4	回	1	式	80,000		
4	謝金・宣伝費・印刷費等	運搬費		〇〇〇〇	作品運搬費	30,000	1	回	1	式	30,000		
5											0		
6											0		
7											0		
8											0		
9											0		
10											0		
11											0		
12											0		
13											0		
14											0		
15											0		
16											0		
17											0		
18											0		
19											0		
20											0		
21											0		
22											0		
23											0		
24											0		
25											0		
26											0		
27											0		
28											0		
29											0		
30											0		
31											0		
32											0		
33											0		
34											0		
35											0		
36											0		
37											0		
38											0		
39											0		
40											0		
41											0		
42											0		
43											0		
44											0		
45											0		
46											0		
47											0		
48											0		
49											0		
50											0		

## 必須プログラム (iii)

(iii) 招へいした外国人アーティストおよび国内A I R実施団体等が行うA I Rプログラムの広報・発信

<b>補助対象経費計</b>	<b>補助対象外経費計</b>	<b>支出合計</b>
150,000	0	150,000
<b>うち課税対象外経費</b>	<b>消費税等仕入控除税額</b>	
0	13,636	

(支出の部)

(単位:円)

No.	区分	細目	別紙NO.	支出先	内 訳	(単価)	× (数量)	(単位)	× (数量)	(単位)	= (金額)	補助 対象外	課税 対象外
1	謝金・宣伝費・印刷費等	宣伝費		〇〇〇〇	レンタルサーバ代	150,000	1	回	1	式	150,000		
2											0		
3											0		
4											0		
5											0		
6											0		
7											0		
8											0		
9											0		
10											0		
11											0		
12											0		
13											0		
14											0		
15											0		
16											0		
17											0		
18											0		
19											0		
20											0		
21											0		
22											0		
23											0		
24											0		
25											0		
26											0		
27											0		
28											0		
29											0		
30											0		
31											0		
32											0		
33											0		
34											0		
35											0		
36											0		
37											0		
38											0		
39											0		
40											0		
41											0		
42											0		
43											0		
44											0		
45											0		
46											0		
47											0		
48											0		
49											0		
50											0		

# 任意プログラム

海外のA I R実施団体との交換プログラム活動を相手国において実施するための交換派遣を支援するプログラム

補助対象経費計	補助対象外経費計	支出合計
616,000	0	616,000
うち課税対象外経費	消費税等仕入控除税額	
600,000	1,454	

(支出の部)

(単位：円)

No.	区分	細目	別紙NO.	支出先	内 訳	(単価) × (数量)	(単位) × (数量)	(単位)	= (金額)	補助 対象外	課税 対象外
1	旅費	国際航空賃	1	〇〇〇〇	航空運賃（ヒースロー～関空）往復	300,000	1 名	1 式	300,000		○
2	旅費	国際航空賃	2	〇〇〇〇	航空運賃（ヒースロー～関空）往復	300,000	1 名	1 式	300,000		○
3	旅費	国内交通費	1	〇〇〇〇	リムジンバス運賃（関空～京都）往復	8,000	1 名	1 式	8,000		
4	旅費	国内交通費	2	〇〇〇〇	リムジンバス運賃（関空～京都）往復	8,000	1 名	1 式	8,000		
5									0		
6									0		
7									0		
8									0		
9									0		
10									0		
11									0		
12									0		
13									0		
14									0		
15									0		
16									0		
17									0		
18									0		
19									0		
20									0		
21									0		
22									0		
23									0		
24									0		
25									0		
26									0		
27									0		
28									0		
29									0		
30									0		
31									0		
32									0		
33									0		
34									0		
35									0		
36									0		
37									0		
38									0		
39									0		
40									0		
41									0		
42									0		
43									0		
44									0		
45									0		
46									0		
47									0		
48									0		
49									0		
50									0		

## 【4. 応募団体の概要等】

## (1) 団体概要

団体の名称	(ふりがな)	代表者	(役職) (ふりがな) (氏名)	
所在地	〒	団体設立年月		
		年	月	
プログラム・プロジェクトディレクター／コーディネーターなど	職名 (担当)	氏名	勤務形態 (任期)	勤続年数
会計責任者	職名	氏名	勤務形態 (任期)	勤続年数
監査責任者	職名	氏名	勤務形態 (任期)	勤続年数

## (2) 組織図

--

## (3) 体制変遷

年度	2023	2022	2021	2020	2019
常勤					
非常勤					
業務委託					

## (4) 団体運営、事業運営面の工夫

団体運営面での工夫（地方公共団体や民間団体等の外部資金の確保など）	
事業運営面での工夫	
地方公共団体、地元企業、文化団体等との連携協力の状況 （2023年2月現在）	
教育機関（大学、小中高）との連携協力の状況 （2023年2月現在）	
地域住民、ボランティアなどの協働の取り組みの状況 （2023年2月現在）	